病院からのお知らせ

後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは、先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される医薬品のことです。先発医薬品と同じ有効成分で、より低価格の医薬品です。また、有効性・安全性についても、先発医薬品と同等であることが、国の厳しい審査により証明されています。

限られた医療費財源の有効活用と、国民誰もが安価で良質な医療を受けられるようにすることを目的として、後発医薬品の使用を促進することが国の政策として推進されています。

当院におきましては、先発医薬品（新薬）についても積極的に使用しつつ、医療費の負担軽減等を考慮し、後発医薬品（ジェネリック医薬品）への切り替えを推進します。

なお、医薬品の供給状況によっては、治療薬が変更になる場合がありますが、その際は速やかに治療計画を見直し、ご説明いたします。

信州大学医学部附属病院長

笑顔をつくる
ミライをつくる
信大病院